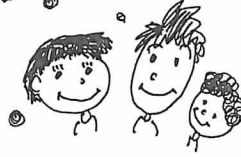


よりそう



第13号

編集責任：水野

(5/8(日)の宿泊：85人、活動：160人)

現場には紙とパン持参で!!

被災者の方々のニーズは日々変化し、細分化しています。今日もスタッフが現場に着くと、前もって置いていたものと違う作業をして欲しいとの申し出がありました。しかし私たちがボランティアも、何でも引き受けられるわけではありません。個人で判断、返答はせずに班長に報告を! 班長はその場で本部に問い合わせ、回答をもらって下さい。容易な自己判断は禁物です!

また、できれば現場には、メモ帳とパンの持参を。被災者の方々のニーズは

なるべく皆さんで拾って、「ボランティア調査票」に書き込んで下さい。用紙は受け付に置いてあります。



ゆったり貸切り風呂はいかが?

陸前高田市に貸切り風呂「希望の湯」ができました。コンテナを改造して出来たお風呂は大阪の企業からの提供です。運営する中野隆行さんは津波で自宅を流されてしまった被災者でありながらも他の被災された方のためにこちらのお風呂を開放しています。今回、実際に希望の湯に入ってきました。洗い場が4つ、浴槽は大人3人が入れる広さ、床や壁、浴槽は木造りで温もりが感じられました。筆者は湯船に浸かるのが1週間ぶりです、身も心もほぐれて大変リフレッシュできました。中野さん曰く「毎日の活動でゆっくりお風呂に入れないボランティアさんにも是非利用して頂きたい」との事ですので、作業の帰りや休日に立ち寄ってはいかがでしょう? 予約制の先着順となります。入りたい方は下記までお問い合わせください。

090-3369-7645(11~18時)中野まで
*地図は正面入口のボードに貼ってあります。



やっぱり日本人にはお風呂ですね

編集者紹介

- 板橋(東京) 短い向こうか いろいろ願ひます。
- 小川(広島)
- 兒玉(岐阜) ニハキリですか...
- 古川(神奈川県) がんばりまいる。
- 西浦() イラスト担当
- 水野(愛知) 仲間って素晴らしい。

「それってどんな作業?」「こうやたら上手くいくよ!」「前にも同じ失敗が...」

事前に知っていれば、もっと効率が上がるはず! より良い活動にするための、次のボランティアさんのために、自分の経験したことを書き残してみよう! 日記、メモ書き程度でもかまいません。みなさんの想いを届かせてください! たとえば...

- * 自分が知らずに苦労したこと
 - * 作業中に失敗したこと
 - * 活動であげた成果
- 次につなげる活動のためにご協力

5/9(月)の天気 晴曇 8℃~17℃ 降水確率 20%